



公益社団法人 秋田県理学療法士会
Akita Physical Therapy Association NEWS

Partner

Vol.209
2023 Summer

広がれ 秋田県理学療法士会員、そして地域との輪

第27回秋田学会開催

PTの街育

研修会・セミナー案内

会長のあゆみ／思い邪無し

発行：公益社団法人 秋田県理学療法士会

会長：菅原 慶勇 責任編集：佐々木杏奈 印刷：(株)秋田情報プリント

事務局：〒010-0921 秋田市大町1丁目2-40

TEL・FAX 018-867-1804 E-mail akitapt-home@ptakita.org

ホームページ <https://www.ptakita.org>

Photo by Okura

／ 令和5年6月17日(土) ／

第27回秋田理学療法士学会開催

呼吸リハビリテーションを科学する

－エビデンスに基づいた理学療法計画－



実行委員長
川越 厚良氏

特別講演講師
神津 玲氏

学会長
菅原 慶勇氏

県士会初となるハイブリッド開催&他職種参加を可能とした第27回学会「呼吸リハビリテーションを科学する－エビデンスに基づいた理学療法計画－」が、241名(会員217名、会員外11名、学生13名)の参加を頂き盛会裡に終えることができました。会員並びに講師の皆様にご協力頂き、一般演題14題、後期研修E領域別研修2題、モーニングセミナー、ワンポイントレクチャー、特別講演、教育講演と非常に盛りだくさんの学会となりました。

予算の都合上、手作りのハイブリッド開催にこだわり、各々が工夫を凝らした運営にならざるを得ませんでしたが、進行がほぼ予定通りでかつWebトラブルもほぼなく順調に経過できたのも運営スタッフによる連日のシミュレーションと実行力のおかげと改めて感謝致します。本学会を契機に、益々県士会員の学術技能の研鑽が活発になり、県民の皆様健康に寄与できることを祈念致します。

学会長 菅原 慶勇 (市立秋田総合病院)

学会長賞 長谷川 翔氏 (秋田大学医学部附属病院)

この度は、学会長賞という名誉ある賞をいただくことができ、大変光栄に思っております。学会長の菅原慶勇先生、準備委員長の川越厚良先生をはじめ本学会の運営委員の皆様にご心より感謝申し上げます。本研究では、慢性足関節不安定症患者の背屈可動域と距骨前脂肪体との関連を検討しました。今回の受賞は、岡田名誉教授をはじめとした大学院のメンバーや、大学病院の先生方、何より被験者の皆様のご協力があったと感じております。この場をお借りして深く御礼申し上げます。





特別講演「呼吸理学療法を科学する」

特別講演は長崎大学大学院理学療法学分野教授の神津 玲氏が本学会のテーマに直結する「呼吸理学療法を科学する」というテーマでご講演くださいました。運動療法と、徒手を中心とした呼吸理学療法を明確に分け、それぞれの役割やエビデンスがある中で、呼吸理学療法に何ができるかを、示してくださいました。またエビデンスは臨床のプラクティスにおける一つの領域にすぎず、患者さんの状態や要望とのバランスが重要であるというメッセージが印象的でした。

さて…前号でオンデマンドがあるかも…と仰っていた菅原学会長！神津先生のご講演を復習できる日が待ちきれません！



一般演題

一般演題は14題で、若手からベテランまで幅広い世代の方々が発表されました。学会企画班の班長であり、一般演題審査委員でもある佐藤周平氏からも「今年は例年以上に、内容・スライド・プレゼンテーションと揃って質の高い演題が並び、点数をつける立場でしたが、今年は誰が賞を取るか蓋を開けるまで分かりませんでした」と絶賛されていました。そんな中学会長賞を受賞された、長谷川 翔さん、奨励賞を受賞された村山 大河さんは本当におめでとうございます！



奨励賞 村山 大河氏 (大曲厚生医療センター)

この度は学会奨励賞を授与していただき誠にありがとうございます。大会長の菅原慶勇先生、準備委員長の川越厚良先生をはじめ、学会関係者の皆様に深く感謝御礼申し上げます。私が理学療法士を志したのは、学生時代にスポーツ分野で活躍する理学療法士の姿を目にしたのがきっかけでした。当時支えてもらう立場だった自分も今では支える立場となり、今回一人の患者様のスポーツ復帰に携われたことに感慨深い思いがあります。当時の情熱や希望をいつまでも忘れず、今後も日々の臨床に向き合いたいと思います。





モーニングセミナー「胸部レントゲン写真の診方」

朝一から目の覚めるセミナーを見せてくれたのは、秋田大学病院の大倉和貴氏。「この写真はどこが異常か」を考え続ける緊張感のあるセミナーでした。大倉氏からは「医師によく聞き学ぶこと、そして自分なりでもいいので、診る順番のルーティンを作ること!」とアドバイスを頂きました。



教育講演

「明日からの臨床に役立つ 特(得)ダネセミナー」

ランチョン形式で行われた、ワンポイントレクチャーでは、呼吸器疾患に関する「基礎」「栄養」「身体活動」について、さらに循環器・運動器・脳卒中の他分野から見た呼吸障害というテーマで、本学会の実行委員が自ら講師になり、リレー形式で講演が行われました。ランチョンとはいえ、ペンを走らせ真剣に聞いている参加者の姿も印象的でした。

ワンポイントレクチャー 「呼吸器疾患を知る」

毎年恒例の専門領域研究班セミナーは、年々プレゼンテーションの質がアップし、臨床に役立つTipsを一気に学べる本当にお役立ちでお得なセミナーです。

実際、取材班メンバーが翌日からの臨床に一番役立っているのは「フィードバックは5回に1回がベスト!」です!

※ 個人の感想です

症例報告セッション 後期研修E領域別研修(事例)

今回初の試みとして、第2会場で後期研修E領域に該当する、症例報告セッションが同時並行で行われました。第1会場と比べると少し穏やかな空気の中、ひとつの症例をじっくりとディスカッションすることができ、発表者も「緊張したけど、有意義な学びになりました」と話していました。



学会の裏話



今回、現地会場には複数の学会ポスターが用意されていましたが、みなさんいくつ見つけましたか?

一番レアなポスターがこちら! 直前に広報担当がこそと作った学会長と実行委員長の“萌え”バージョンです!

(ちなみに、思いのほか当人たちが気に入っていました…)

次回 第28回秋田県理学療法士学会 地域理学療法の実践と発展 ～まちづくりは人づくり～

次年度は、学会長に秋田リハビリテーション学院のジョーンズ佳子氏を据え、地域理学療法をテーマに開催を予定しています。すでに着々と準備が進んでいると伺っています。来年の秋田学会も期待大です!



第28回秋田県理学療法士学会
学会長 ジョーンズ 佳子氏



本連載は、県北で訪問リハをベースに地域と密着した活動を続けていらっしゃる **斉藤 進** 先生（能代山本訪問看護ステーション）をモデルケースに、地域理学療法について学び、地域で暮らす人たちのために、私たちにできることを考えていこう！というコーナーです。

第3回は、斉藤先生も中心メンバーとしてご活動されている「ケアカフェのしろ」の紹介です。



ケアカフェのしろ とは？

2013年に能代市、ニツ井町、藤里町の介護従事者と医療従事者が集まり、学びながら交流する場として「ほっとネットニツ井・藤里」を立ち上げたのをきっかけに、よく2014年に有志数名で「ケアカフェのしろ」を始めました。

テーマを決めてディスカッションを行う学びの場ではありますが、地域に関わるスタッフが、お互いを知り、日ごろの困りごとを気がるに相談できる場とすることで、**それぞれが支えあえる環境を作っています**。結果として**地域ケアの向上につながることを目的**にしています。

中隔となる構成メンバーは医師、ケアマネジャー、介護福祉士、理学療法士、医療事務等の計8名です。医師が非常に積極的にこの活動に携わって頂けるというのも強みですね！



ケアカフェのしろ では何をしているの？

ケアカフェのしろには、誰でも参加できます。子どもも参加可能で、これまでの最年少はなんと0歳！（笑）

ドリンクを手に取って、4-5人でテーブルを囲み、その日のテーマについて自由に話し合いながら模造紙にまとめていきます。「認知症」「人生の最終段階」「杖」「あなたが突然、がんと言われたら」など我々の仕事に直結しそうなテーマから、「趣味」「令和」「私の夢」など、少しラフなテーマや一風変わったテーマもあります。これらのテーマは事前に中核メンバーで決定します。

20-30分話し合ったところで、各テーブル一人を残してメンバーを入れ替えます。この残った一人が最初の話し合いの内容について紹介し、新しいメンバーでさらに議論を深めていきます。こうすることで少人数のディスカッションを参加者全体に広げていくことができます。全体の進行は「マスター」と呼ばれるファシリテータ役がコントロールしてくれます。



ケアカフェのマグカップもあります！こういうアイテムがあると気分が上がりますね！





こちらは、「くすり」をテーマにした会のディスカッション中の様子です。正しい・間違っているといったことはあまり気にせず、どんどん発言して書き出していきます。絵を描いてもよし！（時には子どものラクガキ帳になります笑）

活発で自由な議論ができるように、堅苦しい会議の場では躊躇して言えないようなことをどんどん発言していける空間・空気づくりを大切にしています。そして、その日の「MVS（Most Valuable SOUDAN / SHITSUMON）」にはプレゼントも用意してあります！



なぜ“カフェ”なのか

学会のような講演で学ぶことももちろん有意義ですが、個々の意見や考え、悩みを引き出しながら、議論を活発に行うには、カフェ形式でのディスカッションが非常に有効だと考えています。



- ・情報は講師だけが握っている
- ・記憶に残りにくい
- ・質問がしづらい
- ・「今」の課題は解決されない
- ・会場の意見は反映されない
- ・横の繋がりが生まれにくい

講演会形式



- ・いろいろな情報が得られる
- ・知識が身に付きやすい
- ・どんな事でも聞きやすい
- ・「今」の課題を解決できる
- ・新たな発想が生まれやすい
- ・顔の見える関係が生まれる

カフェ形式



ケアカフェのしるに参加したい！

ケアカフェのしるは コロナ以降 残念ながら開催できていません…再開の折には ParTnerをご覧のみな様にもご参加いただけたら嬉しいです！ケアカフェの情報はFacebookでご確認頂けます。ぜひご登録ください！

開催日時：偶数月の土曜日（15時から2時間程度）
申 込：事前申し込み不要 どなたでも参加可能



知って
損なし！

ワールドカフェ *The World Café*

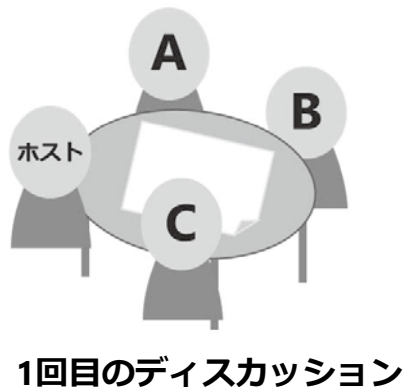
今回の「PTの街育」で紹介した、ケアカフェのしろの例は、「ワールドカフェ方式」と呼ばれる、従来の会議方式より創造的なアイデアが生まれ出せる話し合いの方式を取り入れた成功例と言えます。

アニータ・ブラウン氏とデイビット・アイザック氏が1995年に実体験に基づき考案したのがワールドカフェ方式です。

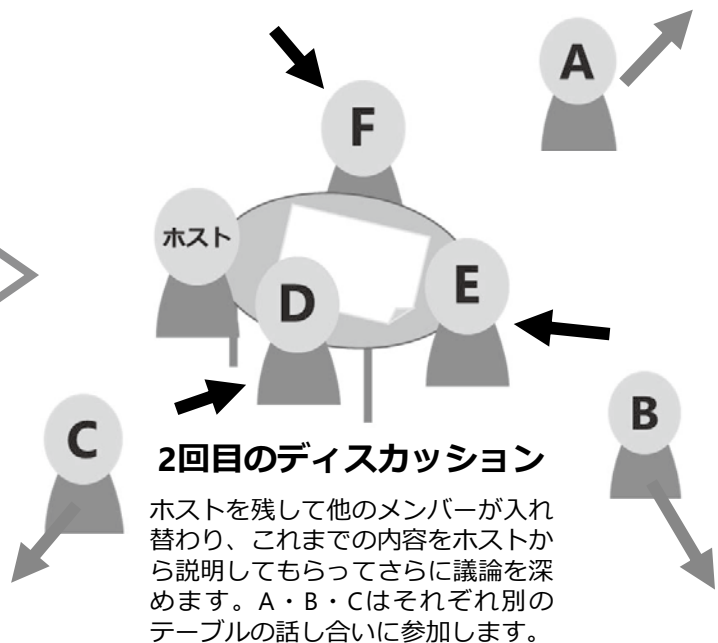
なんでも、当時、知的資本にもとづく経営に携わる経営者を自宅に招いた（極めて真剣な）話し合いを予定していた2人は、ゲストがリラックスできるようにカフェのようなリラックスできる空間を用意したそうです。すると、多くのアイデアや考察が飛び交う会話が行えたことから、主体性と創造性を高める話し合いの手法としてワールドカフェを開発したそうです。

カフェのように落ち着いた話しやすい空間・雰囲気 연출し、さらに少人数での自由度の高いディスカッションを行うことで、これまでの会議では生まれなかったような発案や参加者の想いが自然と出てくることを目指します。

なかなか我々の職場の会議に適應するのは難しいかもしれませんが、話し合いが行き詰ったときには、「ケアカフェのしろ」を参考に、ワールドカフェ方式のディスカッションを取り入れてみるのも手かもしれませんね！



最初はテーブルホストとA・B・Cの3人で話し合います

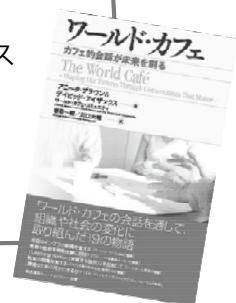


ホストを残して他のメンバーが入れ替わり、これまでの内容をホストから説明してもらってさらに議論を深めます。A・B・Cはそれぞれ別のテーブルの話し合いに参加します。



参加者の意識も大切です。他者の意見に否定的にならず、ヒートアップしすぎないこと。そしてなによりリラックスした空間で会話自体を楽しむことが大切です。

ワールドカフェに関する書籍も多数販売されています。興味のある方は手に取ってみるといいですよ！



2022年度(第41回)公益社団法人日本理学療法士協会賞受賞



菅原慶勇会長が2022年度(第41回)公益社団法人日本理学療法士協会賞を受賞されました。受賞の言葉を頂いておりますので紹介いたします。

このような栄えある賞をいただき、心より感謝申し上げます。20代から士会活動に関わり、当時は50数名しかPTがいませんでしたから、その流れで役割をつけられ、理学療法士の地位向上、組織力強化、後進の育成に微力ながら関わって参りました。評価いただけたことは素直にうれしく思います。ただ、これも皆様からご協力いただき、支えていただいたからに他なりません。この場をお借りし感謝申し上げます。本当にありがとうございます。また、これからもお力添えをいただけるよう諸課題に取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ニューレジリエンスフォーラム秋田大会



5月21日に、会長・副会長をはじめ、理事・幹事の数名がニューレジリエンスフォーラムに参加しました。過去と現在進行形の感染症や自然災害から学び、今後いかにして未曾有の事態に備えていくか、当会に何ができるか考える機会となりました。

令和5年臨床実習指導者講習会のご案内

今年度の臨床実習指導者講習会を、下記の日程で、2回実施します。まだ受講されていない方、あるいは、臨床経験が4年を過ぎ5年目に入られた方には、どうぞ、受講をお願い申し上げます。

第1回 10月21日(土)・22日(日) Web開催 (Zoomを使用) 予定

第2回 11月18日(土)・19日(日) 対面形式 (於：秋田大学) の予定

募集締め切りは、各回「1か月半」前となります。詳細は別途ご案内いたします。

先生方の同僚となり、また先生方の後を引き継ぐ理学療法士を育てるうえでも、ぜひとも臨床の先生方のご協力を、何とぞよろしくお願い申し上げます。

秋田県臨床実習指導者講習会協議会
佐竹 将宏

R5年度 秋田県理学療法士会 研修会

最近、申込期限を過ぎてしまうケースが散見されますので、まだ大丈夫と思わずに余裕を持った参加申請をお願いいたします。下記の詳細な内容については、随時お知らせ致します。また、県士会のホームページにあるカレンダーでもご確認いただけます。

02 ※ 締め切り間近 ※ 呼気ガス分析からみた身体活動

日時 ▶ 令和5年8月5日(土)
講師 ▶ 東北文化学園大学 高橋 一揮 氏
開催方法 ▶ Web 開催
参加費 ▶ 会員1,500円
 非会員3,000円
申込締切 ▶ 令和5年7月21日(金)

03 機能解剖学から見た 運動器疾患の理学療法

日時 ▶ 令和5年10月29日(日)
講師 ▶ さとう整形外科 赤羽根 良和 氏
開催方法 ▶ 現地開催
参加費 ▶ 会員3,000円

04 理学療法士のライフ ワークバランスを考える

日時 ▶ 令和6年1月25日(木)
講師 ▶ NPO法人ReMind 河合 麻美 氏
開催方法 ▶ Web 開催
参加費 ▶ 会員1,000円
 非会員2,000円



お問い合わせ先

秋田大学医学部附属病院リハビリテーション部
高橋 裕介 までご連絡ください



chuokensyu.akita@gmail.com

皆様奮ってご参加下さいますよう、お願い申し上げます。



専門領域研究班 セミナー案内

各グループでは初学者も参加しやすい内容のセミナーを企画しております。

是非ご参加いただきますようお願いいたします。

運動器 ※ 締め切り間近 ※

下腿外傷の手術と術者から リハビリテーションに望むこと

日時 ▶ 令和5年7月26日(水)

講師 ▶ 秋田大学整形外科 野坂 光司 氏

開催方法 ▶ Web 開催 (Zoom)

参加費 ▶ 500円

申込締切 ▶ 令和5年7月19日(水)

循環器

すべてのセラピストに聞いて欲しい 6分間歩行試験の真実

日時 ▶ 令和5年8月23日(水)

講師 ▶ 秋田県立循環器・脳脊髄センター

加賀屋 勇氣 氏

申込締切 ▶ 令和5年8月17日(水)

神経 脳卒中片麻痺患者における病期別の装具療法

第1部:当院での長下肢装具運用方法について~処方のポイントと運用までの流れ~

秋田県立循環器・脳脊髄センター 安藤 裕哉 氏

第2部:装具再選定によりパフォーマンスが改善した症例

中通りリハビリテーション病院 舟木 大輔 氏

第3部:身体機能と生活の両方に合わせた装具選定の難しさ あをによしリハビリ脳神経外科クリニック 町田 陽一朗 氏

今回は急性期から回復期、生活期にわたって病期別に装具選定や治療のポイントを実際の症例を交えながらご紹介いただく予定です。それぞれの立場で装具療法に関して日頃感じている臨床上の悩みや課題、今後の臨床に役立てられる解決策を共有できる場にしていきたいと考えております。

日時 ▶ 令和5年8月9日(水) 18:30~20:00

開催方法 ▶ Web 開催 (Zoom)

参加費 ▶ 500円

申込方法 ▶ 日本理学療法士協会マイページ(セミナー番号:112644)

申込締切 ▶ 【クレジット】2023年8月3日(木) 【現金振込】2023年7月15日(土)

運動器

② 令和5年11月28日(火)【未定】

神経

② 令和6年1月31日(水)【医師による評価と治療】☆

循環器

② 令和6年1月17日(水)【リスク管理の考え方】

呼吸

② 令和5年10月3日(火)【嚥下と呼吸】☆

老年期

② 令和5年12月13日(水)【フレイル(仮)】

スポパラ

② 令和5年11月17日(金)【ACL損傷の理学療法】

日時は準備の関係上、多少の前後があることもあります。☆は参加費500円の予定です。

神経 定期勉強会

重ねて「定期学習会」のご案内です。今年度、神経グループでは毎月第3水曜日、18時半から学習会を開催しています。研究班の班員が担当し文献抄読や症例検討、ミニセミナーなど様々な内容を実施する予定です。下記メールアドレスにご登録頂いた方には毎月Zoomコードを送付致しますが、学習会毎の参加の可否の連絡は不要です。また、30分の短時間開催、カメラオフ・ミュート参加、学習会途中からの入室も可能でありご自身の都合に合わせて参加しやすいような形式で行っています。臨床での悩みや経験を気軽に相談・共有できる場にしたいと考えています。お誘いあわせの上、たくさんのご参加をお待ちしております。

期日 ▶ 毎月第3水曜日 18:30~19:00 開催方法 ▶ Web 開催 (Zoom)

参加費 ▶ 無料

申込方法 ▶ 参加登録用QRコードからお申込みください。下記お問い合わせのメールアドレスからもご登録いただけます。メールアドレスから申し込む場合は氏名、所属施設名、Zoomコード送信用メールアドレス(PCメール)の記載をお願い致します。

申込締切 ▶ なし 随時募集を受け付けております。

お問い合わせ ▶ 専門領域研究班 神経グループ
秋田県立循環器・脳脊髄センター 伊藤優也
✉ :akita.neuro.pt@gmail.com



参加登録用QRコード

障がい予防・スポーツ支援班より

- 高校野球（夏季，秋田県大会）でのサポート活動（7月）
- 甲子園大会秋田代表校への帯同（8月）
- 障害者スポーツ大会でのサポート活動（9月）
- ▶ 感染対策に十分配慮しながら、徐々に活動を再開しております。

今後、以下のイベントが予定されています

- メディカルサポート参加に向けての基礎講習会（オンライン、8月）
- 高校野球（秋季，秋田県大会）へのサポート活動（9月）

✉ :asphysio2007@gmail.com



- 4.2 医療系候補総決起集会(秋田市)
- 4.7 当会50周年記念事業会議(秋田市)
- 4.8 協会理事会傍聴(Web)
- 4.9 協会組織運営協議会(Web)
- 4.10 秋田リハビリテーション学院入学式(秋田市)
- 4.18 第6回 RMTJapanオンラインセミナー(Web)
- 4.18 秋田県医療ニーズ発表会打ち合わせ(Web)
- 4.21 県、医療団体等渉外活動(秋田市)
- 4.25 秋田県医療審議会医療計画部会(秋田市)
- 4.26 秋田県トレーナー派遣委員会(Web)
- 4.26 当会第6回理事会(Web)
- 4.28 日本理学療法士協会東北ブロック協議会(Web)
- 5.1 秋田大学大学院医学系研究科本郷道生教授と懇談(秋田市)
- 5.8 リハビリテーションを考える議員連盟第7次総会(東京)
- 5.10 秋田県理学療法士連盟会議(Web)
- 5.12 田中昌史全国後援会政経セミナー(Web)
- 5.13 小川かつみ氏旭日中授賞受賞を祝う会(東京)
- 5.13 リハビリ教育評価機構2023年度評価員研修(Web)
- 5.17 ベーリンガーインゲルハイム株式会社様と打ち合わせ(Web)
- 5.19 令和5年度21世紀の医療を守る会総会(秋田市)
- 5.21 ニューレジリエンスフォーラム秋田大会呼びかけ人会
ならびに秋田大会(秋田市)
- 5.24 当会三役会議ならびに第2回理事会(Web)
- 5.27~28 第58回日本理学療法学会学術研修大会(Web)
- 5.29 潟上市障害者自立支援審査会(潟上市)
- 5.29 間質性肺疾患呼吸セミナー(Web)



会長のあゆみ

4~6月会長活動記録

Cartoon by MomentCam

- 5.30 秋田県医療審議会医療計画部会(秋田市)
- 5.30 公益社団法人日本理学療法士協会士会支援事業運営部会(Web)
- 6.1 公益社団法人日本理学療法士協会議事運営委員会(Web)
- 6.5 当会第27回学会運営現地会議(秋田市)
- 6.7 当会第27回学会運営会議(Web)
- 6.9 スポーツ・パラスポーツグループWebセミナー(Web)
- 6.11 公益社団法人日本理学療法士協会第52回定時総会(東京)
- 6.11 公益社団法人日本理学療法士協会賞授賞式(東京)
- 6.14 パラマウントベッドセミナー集中治療室におけるリハビリテーション(Web)
- 6.15 秋田県介護人材確保対策事業(にかほ市)
- 6.16 第27回秋田県理学療法士学会講師と懇談(秋田市)
- 6.17 第27回秋田県理学療法士学会(秋田市・Web)
- 6.17 令和5年度秋田県理学療法士会定時総会(秋田市・Web)
- 6.18 秋田県理学療法士会前期研修会講師(秋田市)
- 6.19 東北呼吸ケア講演会(Web)
- 6.27 潟上市社会福祉協議会第1回評議員会(潟上市)
- 6.29 秋田県リハビリテーション専門職協議会臨時理事会(Web)
- 6.29 日本呼吸ケアリハ学会東北支部代議員会(Web)

よこしま 思い邪無し

— 会長の想いをつづる —



この歳になって、県学会長を引き受けることになった。困った末の人選かどうかはさておき、コロナ禍が一般的には明けた後の学会スタイルを、ハイブリッド形式で慣習にできるかどうかの大事な回になった。南北に長い秋田の地理的条件を鑑みても、低予算で自前でしかも全員参加を目指すハイブリッド開催のノウハウが、どうしても欲しいところだった。ここでも、多くの若手実行委員たちに支えられた。信頼感に裏打ちされた安心感こそが、温かさが通う人と人とのつながりとしての基本であり、生涯求めるものであると信じている。「人生の価値は、どれほどの財産を得たか、ではない。何人のゴルフ仲間を得たか、である。」Robert Tyre Jones Jr. (1902-1971)。様々な解釈があると思うが、私は「4人という限られた中で、繊細なプレーを6時間共にする中において、言い合い高め合い一緒にプレーのできる仲間は、そう多くいるものではないから、生涯大切にしなさいよ。」と解釈した。今回の学会長の経験を通して、改めて人とのつながりの大切さを実感することができた。

菅原慶勇

思い邪無し：
「論語」より。人々の詩を詠む心について述べた一節。
嘘偽りのない純粹さの意。

ニュース編集班より

ParTner読者の皆様、いつもありがとうございます。広報部の佐々木です。209号の表紙はにかほ市の「あがりこ大王」です。恥ずかしながら初めて知りましたが、鳥海山で見られるブナの最大級の奇形木だそうです。写真は秋田大学医学部附属病院の大倉和貴さんからいただきました。この場で感謝申し上げます。

ニュース編集班では引き続き記事掲載のご相談や表紙を飾る風景写真をお待ちしております。是非お声がけください！次回ニュースの原稿締め切りは9月20日（水）です。宜しくお願いいたします。

連絡・送付先：akita.ptnews@gmail.com

問い合わせ先：秋田県立循環器・脳脊髄センター 機能訓練部 佐々木杏奈

Tel：018-833-0115 Fax：018-833-2104

学校法人 コア学園 秋田リハビリテーション学院

厚生労働大臣指定・秋田県知事認可校



平成27年4月開校
秋田県初！
理学療法士養成専門学校

理学療法学科

4年課程

40名定員

〒010-0065 秋田市茨島一丁目4-80
TEL 018-865-0188 FAX 018-864-6137 URL <http://www.core-akita.ac.jp/arc/>

●応援します！医療と福祉を確かな技術で

有限会社 共栄メディカル

●総合医療機器 ●理化学器械 ●福祉用具レンタル ●介護用品 ●厨房設備機械 ●業務用洗濯機械

〒014-0102 秋田県大仙市四ッ屋字水木田33

〒010-0964 秋田市八橋鯉沼1-35 サニーハイツ102

TEL 0187-66-2123 (代)

FAX 0187-66-2139

☎ 0120-971-294

信頼の医療機器

株式会社 秋田医科器械店

代表取締役 池ヶ谷 敏 之

本 社 〒010-1423 秋田市仁井田字中谷地30-2

Tel.018-839-3551(代) Fax.018-839-3546

横手営業所 〒013-0064 横手市赤坂字大道向2-4

Tel.0182-32-8311(代) Fax.0182-32-8313

能代営業所 〒016-0014 能代市落合字上釜谷地189番

Tel.0185-52-0024(代) Fax.0185-54-7319

帝人ヘルスケア株式会社

東北支店 秋田営業所

秋田県秋田市大町3-4-1 NLP秋田ビル7階

(社)日本義肢協会
登録・東北119号

厚生労働省指定工場

義肢・装具・コルセット・車椅子・各種杖

株式会社 佐々木義肢製作所

代表取締役 佐々木 和憲

本社 〒980-0801 仙台市青葉区木町通二丁目3-3(木町通小学校前)
TEL (022) 274-1181(代) FAX (022) 274-1183
支店 〒010-0973 秋田市八橋本町二丁目7-1
TEL (018) 862-7204(代) FAX (018) 862-9347
〒036-8227 弘前市大字桔梗野二丁目16-12
TEL (0172) 33-1150(代) FAX (0172) 33-1153

一般社団法人日本義肢協会加盟・東北101号



株式会社 千秋義肢製作所

代表取締役 佐々木雅伸

義手・義足・装具・車椅子・リハビリ用品

秋田市新屋豊町1-22

TEL 018-823-3380 FAX 018-862-5126

<http://www.sensyu-gishi.co.jp>